

News Release

2022年7月29日

太陽誘電:「安全・環境報告書 2022」公開のお知らせ

—2021年度の安全と環境への取り組みを報告—

2022

安全・環境報告書



TAIYO YUDEN

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、2021年度の安全および環境への取り組み実績などをまとめた「安全・環境報告書 2022」を公開しました。

当社は、安全と環境への取り組み、主な成果などについてわかりやすく体系的に開示するため、2002年から「環境報告書」を、2005年からは労働安全衛生に関する記載を追加した「安全・環境報告書」を、年度ごとに公開しています。

2021年10月に開催されたCOP26(国連気候変動枠組条約第26回締約国会議)において、産業革命以前からの気温上昇を1.5度に抑制することが目標とされたことを受け、当社では気候変動対策への取り組みをより一段と加速するため、環境中期目標を見直し、温室効果ガス(GHG)排出量削減率の2030年度目標を2020年度比で42%削減へと上方修正しました。

また、当社は金融安定理事会(FSB)により設置された気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に賛同し、気候変動が事業に与える「リスク」と「機会」についての分析やガバナンスおよびリスク管理体制の構築を進めてきました。「安全・環境報告書 2022」では、これらの気候関連情報をTCFDの枠組みに沿って開示しています。

当社は、企業の社会的責任を果たし持続的に発展していくことを目指しています。安全と環境への取り組みは当社が果たすべき重要な課題のひとつととらえ、グローバルな視点に立った安全・環境活動を継続して推進していきます。

※ 太陽誘電グループの安全および環境への取り組みについては、当社ウェブサイトの「[サステナビリティページ](#)」でも紹介しています。

※ 「安全・環境報告書 2022」およびバックナンバーは、「[安全・環境報告書ダウンロードページ](#)」にて公開しています。